

科目名 (科目番号)		関係法規Ⅱ (時間割参照)	教員名 堀内 勇人	学科等	医療技術	必修	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
				授業形態	講義	オフィスアワー	木4 B214研究室	
授業概要		医療現場では医師や看護師をはじめ多くの医療従事者がチームを組んで最善の医療を患者に提供している。この授業では臨床工学技士と密接な関わり合いをもつ医療関連職種に関する法律として、医師法、保健師助産師看護師法、診療放射線技師法、臨床検査技師等に関する法律などについてその概要を学ぶ。また医療機器の立ち会いに関する基準や医療事故が生じた場合などの医療関連判例などについても学ぶ。						
目的・目標		目的:医療関連職種やその他の関係法規を中心とした各種法律の成立の経緯やその必要性について学習する。 目標:医療従事者として業務を行う為に必要な法律の解釈とその内容について理解する。						
準備学習		毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授 業 計 画	回	授業項目		到達目標・学習内容				
	1	医事法とは		到達目標:医事法と臨床工学技士との関わりについて理解する。 学習内容:医事法				
	2	医療関連職種(1)医師法		到達目標:医療関係職種について理解する。 学習内容:医師法				
	3	医療関連職種(2)保健師助産師看護師法		到達目標:医療関係職種について理解する。 学習内容:保健師助産師看護師法				
	4	医療関連職種(3)診療放射線技師法		到達目標:医療関係職種について理解する。 学習内容:診療放射線技師法				
	5	医療関連職種(4)臨床検査技師等に関する法律		到達目標:医療関係職種について理解する。 学習内容:臨床検査技師等に関する法律				
	6	その他の関係法規		到達目標:その他の関係法規について理解する。 学習内容:感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、 廃棄物の処理及び清掃に関する法律、臓器の移植に関する法律				
	7	医療関連判例		到達目標:医療関連判例について理解する。 学習内容:医療事故、医療訴訟、事故防止対策				
	8	通知		到達目標:通知について理解する。 学習内容:医療機関等における医療機器の立会いに関する基準、 医療スタッフの協働・連携によるチーム医療の推進について				
成績評価の方法・基準		対面時: 期末試験(100%) オンライン時: レポート(100%)						
教科書		臨床工学講座 関係法規 2026年版		福田 誠・中島章夫 編著		医歯薬出版		
参考図書		臨床工学関連法規集		日本臨床工学技士会関連法規検討委員会 監修		医薬ジャーナル		
教員からのメッセージ		医療従事者として、正しく理解しておかなければならない内容です。しっかり学習してください。 病院で勤務した臨床工学技士がこの授業を担当します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。						